

グラソフの達人

チームに人あり(7)



大阪府立盲学校野球部主将 西口 淳也さん

昭和56年9月17日生
おとめ座・A型
大阪府立盲学校
理学療法科2年野球部主将

Q: まずは、昨年8月、滋賀県彦根で開催されました「第20回全国盲学校野球(グランドソフトボール)大会」優勝おめでとうございます。

A: ありがとうございます。

Q: 平成16年、熊本で開催されました全国大会では第4位でしたが、昨年は見事優勝。主将として大任を果たされましたが、

A: 僕にとってできることは、声を出すことだけでした。一昨年の熊本では悔しい思いをしましたが、敗因は何だろうと考えました。

Q: その答えは見つかりましたか。

A: “勝ちへのこだわり”が足らなかったのだろう。大会終了後、主将に指名されて以後、副主将の辻村さんと片山さんとの3人で、相談しながらチームづくりをやってきました。勿論、監督の岡本先生の指導を仰ぐことは変わりないんですが、僕たちの思いや考えがチームプレーに生かせる様にと相談しました。うちのチームは、『明るい。声が出る。そして全員野球をする』ことがモットーです。皆の力が100%出た結果が、優勝だと思っています。

Q: 仲のよいチームですね。女の子も頑張ってますよね。

A: はい、彩ちゃんとミッチーですね。彼女達は野球センスも良く、うちのチームにとっては、大切な戦力です。

Q: 社会人チームにも所属されていますが、

A: 2年前、大阪市チームに入部しました。学校もあるので、毎回という訳にはいきませんが、日曜日の練習にはできる限り参加しています。社会人チームはやはりハードですね。ついていくのがやっとです。でも周りの人達が皆大人で、僕は自分のプレーにだけに専念すれば良いので、その点は凄く楽です。今はポジションも定まっていますが、もっと頑張って早く“主力選手”と言われるようになりたいです。

Q: グランドソフトボールの魅力は何ですか。

A: まだ、係わって2~3年のほんの駆け出しですが、でも、僕はこのグラソフが大好きです。

チームプレーというのは、実際辛いことや嫌なこと7割、嬉しいことが3割位かなあと感じています。その3割の喜びを皆と分かち合えることに意義があると思うのです。卒業してからも、ずうっとずうっとグラソフを続けていきます。

理学療法士の道を目指して、学業に励む西口君の次の夢は、「大阪市チームのメンバーとして全国大会に出場することです。」

楽しく会話が弾み、つい「恋人は？募集中ですか？」と聞くと「いえ～あの～います。」
ホント若いっていいですね。

編集後記

言葉の違う他国の人と共有しよう“ふれ愛”の輪！！ グローバル元年、我々は世界へ m(^_^)m



モッピー

上11

特定非営利活動法人
ふれ愛びっく大阪クラブ
責任者 竹中重夫
柏原市大正1丁目3番25号
<http://www.kawachi.zaq.ne.jp/fureai/>

世界に羽ばたけ グランドソフトボール

アメリカ(ケンタッキー ルイビル)へ選手団訪問決定

2006.6海外交流団派遣を発表した、全日本グランドソフトボール連盟大橋会長に廣谷広報委員長が直撃インタビュー。

Q: 念願の海外進出が決まりましたが、

A: はい、ありがとうございます。日本盲人連合(日盲連)をはじめ皆様方のご協力のおかげと感謝しております。

Q: 当初、アジアへの予定が、いきなりアメリカとなりましたが、

A: ええ、おっしゃるとおり当初は、近隣のアジア地域のどこかへと考え、日盲連を通じてコンタクトを試みましたが、私どもの熱意を感じ、快く歓迎の意を表していただいた「アメリカケンタッキー州ルイビル市」への訪問ということになりました。視覚障害者の競技スポーツのなかで、サッカーやゴールボール等は、ヨーロッパを中として広まりましたが、野球やソフトボールの本場のアメリカで我々の「グランドソフトボール」がどのように受け入れられるのか、非常に興味もあり、また、多いに期待しているところです。



日時: 2006年6月22日~30日 or 6月24日~7月2日

場所: アメリカケンタッキー州「ルイビル市」ほか

詳細は、別添スケジュール表(案)による

費用: 約¥300,000円/一人予定

(概算 詳細はスケジュール確定後決定)

参加募集人員: 50名(選手 30名 役員等20名)



参加申込期限: 2006年1月31日まで

申し込み先: 全日本グランドソフトボール連盟

問い合わせ先: 事務局長 金子芳博

〒457-0865 名古屋市南区氷室町20-2

電話 052-692-3711

FAX 052-692-3820

Eメール ykfnagoya@yahoo.co.jp

Q: 海外交流団の構成はどのようにお考えですか。

A: 総勢50名程度を目途に考えています。選手は30名で2チーム編成です。あと、役員が10名、審判等ボランティアの方が10名という予定をしています。

Q: チームは、名実ともに「オールジャパン」ということになるのでしょうか、その選出はどのようにされますか。

A: 既に(全日本グランドソフトボール連盟)加盟チームへ、選手推薦の呼びかけをしています。意欲がある有望な選手をチームとして推薦していただき代表選手としてふさわしい方を選出していきたいと思ひます。「オールジャパン」にふさわしいチーム編成を行い、選手個人のレベルの高さは基より、競技スポーツとして、「グランドソフトボール」の素晴らしさを現地でアピールしたいですね。

Q: 現地での交流はどのように行われますか。

A: 詳細については、まだ決まっていますが、「オールジャパン」チームで、紅白戦をすることと、現地の方々にクリニック(実技指導)をし、できれば試合体験もしていただければと思っています。今回訪問するレイビル市は、世界一の『アメリカ点字出版所』を有し、視覚障害者へのサポートは、アメリカ国内でも特出していると聞いております。現地の方々との市民レベルでの交流も多いに期待しております。

Q: 全日本チーム結成・海外進出。グラソフ愛好者に大きな夢を与えられましたが、

A: 全日本グランドソフトボール連盟が発足して8年が過ぎ、全日本グランドソフトボール選手権大会も6回を終え、今回の海外交流団派遣という夢が適えられようとしています。関係各位の皆様方のご指導・ご協力は勿論ですが、何よりも加盟選手各人のグラソフを愛する熱意の賜物だと思っています。選手一人一人の力の支えで、連盟は成り立っています。現在まで、事業は順調に行われておりますが、その一方で競技人口の減少は避けて通れない問題であります。若者への参加の呼びかけ等、積極的にアピールしていかねばと考えています。そのためにも、今回のアメリカ訪問をパラリンピックへの第一歩と考え、次回へと繋げて行きたいと思っております。

会長の夢は、グラソフを愛する全ての人の夢であると思ひます。
今後も頑張ってください。ありがとうございました。

スケジュール(案)

月 日	発着地・滞在地名	現地時間	交通機関名	摘 要
1 6月22日(木)	関西国際空港発 デトロイト経由 ルイビル空港着	13:10 12:10 17:00 18:18	NW-070 NW-1724	日本発 デトロイト経由 ルイビル着 ホテルチェックイン(レイビル泊)
2 6月23日(金)	レイビル	-	専用バス	関係団体訪問
3 6月24日(土)	レイビル	-	専用バス	
4 6月25日(日)	レイビル	-	専用バス	
5 6月26日(月)	レイビル	-	専用バス	グランドソフトボール交流試合 #1 #2
6 6月27日(火)	トロント空港	11:32 着 夕方	専用バス 航空機	トロントへ 市内観光、(ナイアガラ泊)
7 6月28日(水)	ナイアガラ	終日	専用バス	ワイナリー一日観光へ
8 6月29日(木)	トロント空港 デトロイト経由関西	12:40 発	NW1960 NW069	トロント空港発 デトロイト乗換え 日本へ帰国
9 6月30日(金)	関西国際空港へ	18:15 着	-	関西国際空港着

平成17年中日本グランドソフトボール連盟総会・忘年会開催

連盟代表に辰巳壽啓(奈良県)さん選任される!



平成17年12月10日(土)11日(日)、京都府京都市「京都弥生会館」において、平成17年中日本グランドソフトボール連盟総会・忘年会が、連盟に加盟するチーム代表者等41名が参加して盛大に開催された。

総会では、供田(京都府)赤堀(静岡)さんが議長となり議事を進行、規約の改正、役員を選任が行われ、代表に奈良県の辰巳壽啓さん、副代表に三重県・大阪市のチーム代表者が選任され2年間連盟運営のお世話をいただくことになった。よろしくお祈りします。

2006.6海外交流団の派遣について話題となり、参加者から 日本選抜チームの派遣。技術的にも優れた選手を選抜する必要がある。能力を最大限発揮したプレー一つが感動を与えることと成る。 グランドソフトボール競技紹介・地元との交流に重点に考えてほしい。 仕事を休むことに無理がある。スケジュールを短縮してほしい。観光はいらぬのでは?等の意見があり、今後、これらの意見を実行委員会で協議することとなった。

永年連盟代表としてご苦労いただいた金子芳博(愛知県)さん、本当にご苦勞様でした。これからもご協力よろしくお祈りします。

忘年会では、日頃の憂さを発散、グランドソフトボールの想ひ、チーム事情等を語り合い、選手・チーム館の情報交換を行い、遅くまで賑わった。

なお、ふれ愛びっく大阪クラブを代表して川口 衷さんほか4名を派遣、情報収集を行うとともに選手等関係者との懇親・交流を重ねた。ふれ愛びっく大阪クラブに対する関係者の期待は大きく、これからも頑張らねばと決意を新たにす。



第2回水都杯チャリティーソフトボール大会開催される!!



平成17年12月4日(日)、大阪市都島区飛翔橋グラウンドにおいて「第2回水都杯チャリティーソフトボール大会」が、水都杯チャリティーソフトボール大会実行委員会(実行委員会事務局波当根さん)主催で開催された。

この大会には、ママさんチーム6チームが参加、残念ながら降雨のため中止となったが、開会式で、特定非営利活動法人ふれ愛びっく大阪クラブの活動趣旨に賛同いただき、大会参加費をチャリティーとして当クラブにご寄付をいただくことになり、クラブを代表して川口 衷監事・若林審判員が贈呈式に臨んだ。

ご寄付いただいたお金は、当クラブの活動目的である「グランドソフトボール」競技の普及・発展のため使わせていただきます。また、開会式では、ふれ愛びっく大阪クラブの活動を、リーフレット等で多くの参加者に紹介していただきました。このチャリティーソフトボール大会が関係者のご努力により、今後も多くのチームが参加し、ますます発展することを期待しております。参加いただいたチーム・関係者の皆さんどうもありがとうございました。

第5回全国障害者スポーツ大会開催クラブ視察員12名を派遣!

平成17年11月5日(土)~7日(月) 岡山県岡山市「岡東浄化センタースポーツ広場」において、全国から8チームが参加して、第5回全国障害者スポーツ大会グランドソフトボール競技が開催された。

ふれ愛びっく大阪クラブから審判員を中心に視察員12名を派遣、大会運営・審判技術などについて研修を重ねるとともに、全日本グランドソフトボール連盟役員との交流、他の視察員との交流を図り、グランドソフトボール競技に係わるクラブの存在を大きくアピールした。

なお、全日本グランドソフトボール連盟から要望を受け、クラブから審判研修のため講師を派遣、大会を主管する岡山県ソフトボール協会審判員の方々に、3年前から審判研修を重ねてきた経緯があり、大会が成功裏に終わったことに大感激、審判員の方々の努力に感謝感謝である。

岡山県ソフトボール協会の森上競技委員長、守屋審判長、東山副審判長その他審判員の方々、本当にご苦労様でした。これからもこの経験を生かし、グランドソフトボール競技にお力をお貸しいただくようお願いします。

決勝 A - 5

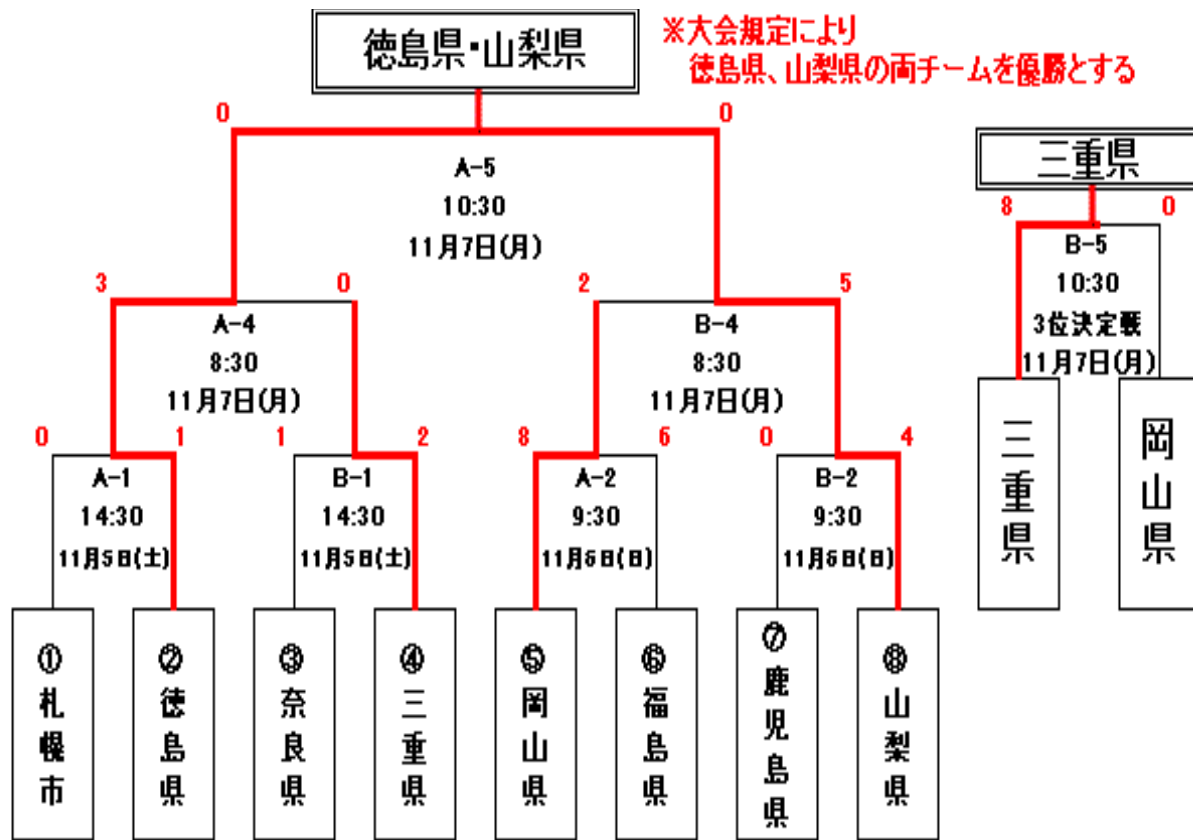
徳島県 0	山梨県 0
-------	-------

徳島県、山梨県、好投・堅守で相譲らず両チーム優勝!

徳島県は2回、二死から山田が三塁打を放ったが遊撃手高橋の攻守に阻まれ無得点。6回にも二死から林の二塁打でチャンスを作るが得点に結びつけることはできなかった。対する山梨は三回、先頭の宮下がこの試合、チーム初安打で出塁したが、後続が抑えられ得点できなかった。結局両チームとも大会規定の試合時間内に得点を挙げる事ができず、大会規定により徳島県、山梨県の両チーム優勝となった。

平成18年ルール研修会・新年懇親会開催日程決まる!!

日 時	平成18年1月29日(日) 午後1時 ~、午後4時より
場 所	大阪リバーサイドホテル 06-6928-3251 JR環状線「桜ノ宮」駅下車 徒歩3分 (北側 川沿い)
研修会講師	ふれ愛びっく大阪クラブ 審判委員長 藤森洋幸 ほか
新年懇親会	参加費 6,000円/人



【交流試合】
11月6日(日)

